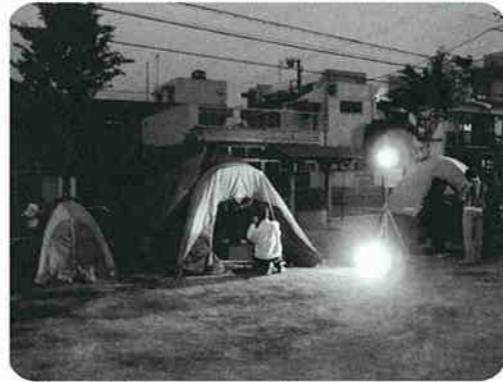


ぼくと私たちの防災のまち (その⑦)

◆北糀谷中央公園で防災宿泊体験訓練をしました◆

6月3日(土)から4日(日)に、まちづくり事業により防災にも役立つように整備された北糀谷中央公園で、地元の「北糀谷一・二丁目町会」のみなさんが防災宿泊体験訓練を実施しました。

夕方には備蓄食品のアルファ化米(※)を調理し、近隣の人たちにお配りしました。夜は町会役員ら約20名がテントや車に泊まり、避難生活のさわりを体験しました。



参加者からは、「テントでの宿泊体験は体が痛かった」「避難生活は相当厳しいものであると覚悟しなければならぬ」という感想をいただきました。(広報部)

※アルファ化米とは、炊き上がったおこわを急速乾燥させて、自宅でもおこわや炊き込みごはんを簡単においしく食べられるよう、下ごしらえしたお米です。昔ながらの干し飯(ほいしい)を改良しています。



耐火建築物への助成制度

◆大田区の「不燃化助成事業」をご利用ください◆

この地区の対象区域内で、耐火建築物を建築する場合に建築費の一部を助成する不燃化助成事業が行われています。平成19年度末で終了しますので、要件に該当する場合はお早目に区へご相談ください!

(対象区域)	大森中、東蒲田、南蒲田(一部)、北糀谷、西糀谷地区の中で次の区域が対象 ① 地区防災道路の沿道の10m以内の区域 ② 東蒲小学校、東蒲中学校、北糀谷小学校、糀谷小学校、糀谷中学校、南蒲小学校の周辺10m以内の区域
(助成対象)	上記の対象区域内で、2~4階建ての耐火建築物を建築予定の方。敷地面積や延べ床面積などに条件があります。また、販売目的の建築物は対象となりません。

問い合わせ先 大田区まちづくり推進部都市開発課 防災まちづくり 電話5744-1338

編集後記
あらゆる会において共通して必要なのは、年月の経過で衰退感が現れないような取り組みをしていくことだと思います。「防災まちづくりの会」も設立より早九年を迎えました。会の討議のあり方や目に見えた成果の有無等を考え、原点を忘れず会員相互の意思統一を図ることが意義のあることだと考えられます。
(井組 孝)

- 左記の団体からの代表と公募住民の56名の会員で活動しています。
- | | |
|------------|------------|
| 川端自治会 | 東蒲田二丁目南町会 |
| 大森山自治会 | 南蒲田一丁目自治会 |
| 大森町自治会 | 南蒲田二丁目町内会 |
| 本宿町会 | 南蒲田三丁目町会 |
| 大森中八幡自治会 | 新宿東町会 |
| 大森堀之内自治会 | |
| 北糀谷一・二丁目町会 | 大森第一小学校PTA |
| 西糀谷一丁目町会 | 北糀谷小学校PTA |
| 西糀谷二丁目町会 | 糀谷小学校PTA |
| 西糀谷三丁目町会 | 東蒲小学校PTA |
| 西糀谷四丁目町会 | 南蒲小学校PTA |
| 大鳥居中央町会 | 大森東中学校PTA |
| 東蒲田一丁目自治会 | 糀谷中学校PTA |
| 東蒲田二丁目町会 | 東蒲中学校PTA |
| 東蒲田二丁目町会 | 公募住民 |



大森中・蒲田・糀谷地区 防災まちづくりニュース No17 平成18年12月

大森中地区 防災生活圏促進事業
編集：大森中・蒲田・糀谷地区防災まちづくりの会「さんかく隊」
発行：大田区まちづくり推進部 都市開発課 TEL.5744-1338

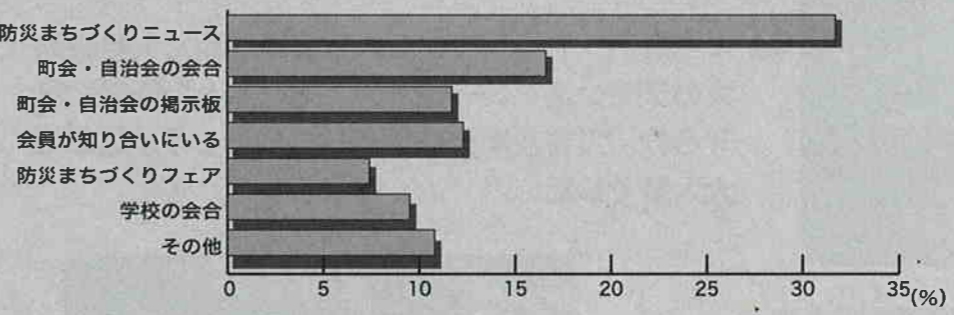
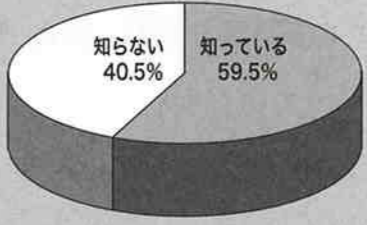
「さんかく隊」を知っている人は6割!

◆今年も街角アンケートを行いました◆

今年も6月10日(土)、梅屋敷東通り商店街、キネマ通り商店街、西糀谷商店街において街角アンケートを実施し、319名からご回答をいただきました。

「防災まちづくりの会」をご存じの方は、昨年度より高くなったものの、未だ6割でした。今後もより多くの地域のみなさんに会の活動・内容等を知っていただけるよう、努力していきます。(広報部)

地区内にお住まいの方で「さんかく隊」を知っている方は約6割でした。昨年の調査では約42%でしたので、ご存じの方の割合は高くなっています。
会の活動は、約32%の方がこの「防災まちづくりニュース」を通じて、次いで約17%の方が「町会・自治会の会合」からお知りになっていることがわかりました。



ごあいさつ 「災害に強くなる“まちづくり”を推進しよう」 副会長 岡田 延次

「いざっ」と言うときに被害を最小限で防ぐためには、毎日の防災力の積み重ねが大切です。大半の人々が防災上危険と思っても、地震のこわさを忘れがちです。まさか自分や大切な家族に不幸が起こるとは考えもしません。その心のスキをつくように地震が発生し、大きな犠牲を残してきました。我がまち三角地帯は、老朽化の木造建物が多く、避難路に通じる狭あい道路もあるので、重点整備地域に指定されています。

そこで、いろいろ問題点を地域の皆様と一緒に悩み考えて、知恵を出し合って、安心、安全、快適に住んでいける“まちづくり”に参加しませんか。みんなでまちづくりのルールを作り、地区計画を定めて、子や孫たちに送り次いでゆける住みよい街をつくりましょう。

防災まちづくりフェアを開催しました

◆大森第一小学校で開催しました◆

去る10月21日(土)、大森第一小学校において「第6回 大森中・蒲田・糎谷地区防災まちづくりフェア」を開催しました。当日は好天に恵まれ290名以上の方々にご来場いただきました。会の活動報告、防災まちづくり講演会、耐震改修工法事例の紹介、備蓄食品のクッキング、また、屋外では災害救助犬のデモンストレーションや起震車による地震体験など各種イベントを楽しんでいただき、防災について考えたり、体験したりしていただきました。(広報部)

◆当日の会場風景



今回講演をいただいた「世田谷区太子堂2・3丁目地区まちづくり協議会」の梅津政之輔氏。世田谷区での活動を分かりやすく、お話いただきました。会場のみなさんは梅津さんの話に真剣に耳を傾けていました。今後この地区にとって参考になる話ばかりでした。

備蓄食品は「アルファ化米のリゾット」「コンビネギ焼き」「フレンチ乾パン」の3種類の調理・試食とレシピを配布しました。



来場者アンケートで最も人気の高かった災害救助犬のデモンストレーション。約100人の観客に見守られ、災害救助犬が活躍しました。子供達にも大人気でした。



「安価で信頼できる耐震改修工法」事例の展示会を行いました。これから耐震改修される方には参考になったのではないのでしょうか。



開催校や児童館の児童118名が作成したポスターを展示しました。今回のフェアはこどもたちの参加が非常に多く、大変にぎやかなものとなりました。

◆来場者の声

- ・講演会を聞いて、まちづくり=人材づくりが大切だと思いました。人ごとではない防災を地区全体で考えなければいけないと思いました。
- ・防災まちづくりは長い時間をかけ、じっくり進め、次世代に続けることが大切である。
- ・アルファ化米のリゾットがとてもおいしかったです。是非我が家でも防災グッズの中に用意したいと思います。
- ・防災まちづくりの事を知らない人が多すぎる。ともかくもっとPRをする事が大事です。
- ・すいとんがおいしかったです。／子供達が中に入っているすいとんをおもちと間違えて食べていたのが意外だった。
- ・災害救助犬を初めて見ました。／救助犬がとてもおりこうさんでかわいかった。

◆好評だった備蓄食品の調理レシピをご紹介します!

フレンチ乾パン (乾パンのフレンチトースト風)

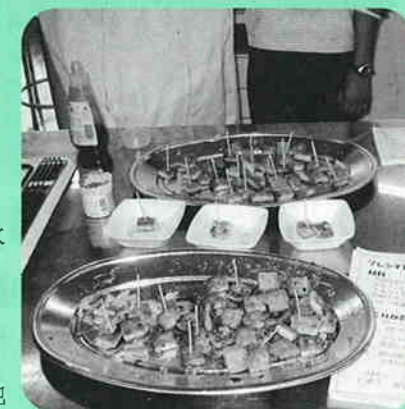
材料

乾パン1パック 牛乳1/2カップ たまご1個 砂糖大さじ1 バター適量

つくりかた

1. ボールに牛乳、溶き卵、砂糖を混ぜて乾パンを15分以上浸す。
(乾パンは水分を吸いにくいので、30分くらい浸した方が良いでしょう)
2. フライパンを熱し、バターを溶かしてボールから取り出した乾パンを弱火で両面に焦げ目が付くまで焼く。
3. 皿に盛りつけ、お好みでシロップをかけてできあがり。
(はじめに入れる砂糖の分量を加減すれば、あま〜くできます)

ほかに、コーンスープにクルトン替わりに入れる、くだいてケーキのパイ生地を使う、油で揚げてドーナツ風に、などのアイデアがあります。



防災まちづくりルールの検討を始めました

◆大森中・蒲田・糎谷地区に適したルールを考えていきます◆

昨年、『さんかく隊』では「防災まちづくり学習会」を開催し、多くの方々にご参加をいただきました。学習会では当地区の弱点を参加者のみなさんに知っていただくとともに防災まちづくりルールの必要性を提案し、多くのご意見、ご感想をいただきました。

学習会で学んだことを活かし、現在、当地区の防災性の向上を目的として、従来のルールだけでなく、地区に適したルールをつくる活動をしています。検討の場では他地区のルールづくりやルールづくりの進め方を勉強しています。ルールづくりを進めるにあたっては、防災まちづくりの会だけにとどまらず、地域内にネットワークを広げて、地域のみなさんのご意見を参考にしながら、この地区に適したルールづくりを行っていきたいと考えています。

『さんかく隊』はどなたでも気軽に参加できる会です！
ルールづくりに一緒に参加して下さる方は事務局までご連絡ください。
(事務局 電話5744-1338)

